



Exchangeをさらに使いこなすために、 重い、遅いを手軽に解決しませんか？

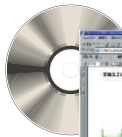
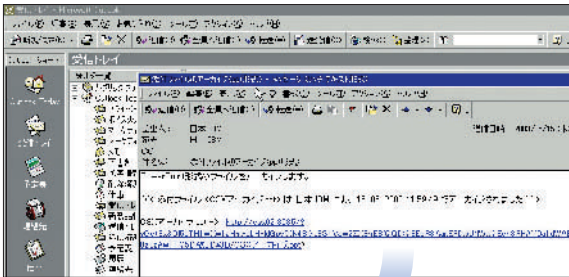
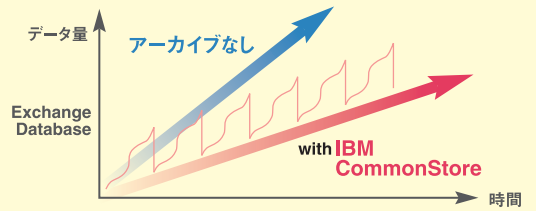
毎日大量に送られてくる電子メール内の添付ファイルが、Exchangeサーバーを圧迫しています。



日々、増加するExchangeデータをIBM CommonStore for Exchangeで効率的にアーカイブしましょう。

このようなことでお困りの方に朗報です！

- 日々増え続けるメールのデータ量
- バックアップ量増大による障害対応の不安
- メールボックス容量制限に対するユーザーの不满
- 外部とやり取りしたデータも保管したい



添付ファイルはアーカイブ先のURLに置き換わる

アーカイブ先

メッセージングシステムの 保存・管理必要性が高まっています

- 個人情報漏洩、機密情報漏洩やコンプライアンスの重要性
- SEC (米証券取引委員会) 指導による長期保存 (6年保持)
→ 送受信メールの保管は個人責任ではなく企業としてセキュアに行う

増加するメッセージングデータの アーカイブの必要性が高まっています

- データ増によるExchangeサーバーのパフォーマンス劣化
- メールボックスの個人管理によるコストの増加
- メールディスク容量制限によるデータ削除や個人によるローカルへの保存は、ナレッジ・マネジメントからかけ離れてしまう

システム管理者にとって

- Exchangeサーバー・ハードウェア投資を抑制
- 業務上重要なドキュメントの集中管理

ユーザーにとって

- 情報資源の高速検索と取り出し
- 数年経ってもアクセス可能
- ドキュメント管理作業の軽減

■ ソフトウェア構成例と参考料金

製品名	数量	料金 (円)	小計 (円)
IBM CommonStore for Exchange Entry Offering Server	1	186,060	186,060
IBM CommonStore for Exchange Entry Offer User *1	50	11,235	561,750
IBM Content Manager Entry Bundle User *2	1	629,475	629,475
IBM CommonStore for Exchange MediaPack	1	3,780	3,780
IBM Content Manager Entry Bundle MediaPack	1	3,780	3,780
合計			1,384,845

*1 アーカイブ実施ユーザー数 *2 同時接続ユーザー数
 ※上記製品には1年間のソフトウェア・メンテナンスがついています。
 ※その他 Microsoft Visual Studio .Net Professional が1本必要となります。
 ※上記料金は2004年3月現在の料金を基に計算した参考料金(税込)です。

■ 製品情報ページ

<http://www.ibm.com/jp/software/data/cm/>

● 会社名、製品名およびサービスは、それぞれ各社の商標または登録商標です。● 全ての事例において上記と同等の効果がえられることを意味するものではありません。● 効果はおお客様の環境その他の要因によって異なります。● 掲載された情報は2004年3月現在のものです。事前の予告なく変更する場合があります。

■ お問い合わせ先

